

ATLASTOUR® Planner 取扱説明書

☆外部ログデータを読み込んで、本機にデータを転送

履歴などから選択したデータの距離と所要時間を確認できます。自身過去ログと外部ログデータ（GPX・KML）ファイルをPCから本機にインポート。本機地図画面にて表示できます。

☆移動ルートの作成

地図上の通りたいポイントを登録し、新たなルートを作成できます。また、記録した移動ルート（軌跡線）を編集して新しいルートを作成することもできます。

※ 自動ルート作成機能はありません。ご使用のパソコンの使用環境などにより、本書の説明内容・画面と実際の内容画面が一致しないことがあります。あらかじめご了承ください。

- 本書の操作説明は、WindowsXP での手順および画面を使用しております。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 「ATLASTOUR Plus、ATLASTOUR Planner」は弊社 HP で無料でダウンロードできます。商品には同梱されていませんのでご注意ください。
- ASG-1/ASG-2/AL20 をお使いのお客様は、「ATLASTOUR」を引き続きご使用ください。
- アプリケーションバージョン 2.0.0.0 以前の ASG-CM11 をお使いのお客様は、「ATLASTOUR」を引き続きご使用ください。
- 「ATLASTOUR」は ASG-10/ASG-15/ASG-CM12/ASG-CM21/ASG-CM13 をサポートしておりません。
- 本機に表示される数値（距離・標高など）と ATLASTOUR Planner で表示される数値が異なる場合があります。
- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。

※ インターネットに接続できる環境が必要です。

「ATLASTOUR Plus、ATLASTOUR Planner」のダウンロードや Google Maps (TM) 利用のためのインターネット接続に関わる通信費用はお客様の負担となります。

◎◎ 商標

- 本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 「ATLASTOUR」は、YUPITERU の登録商標です。
- Windows, Windows7, Windows Vista, WindowsXP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Google Maps (TM) は Google Inc. の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

◎◎ この取扱説明書の読み方

ATLASTOUR Plus および ATLASTOUR Planner に対応している機種は複数あります。この取扱説明書では、機種によって異なる説明をする場合は、以下のようなアイコンを使って区別しています。お使いの機種をご確認の上、該当する箇所の説明をご覧ください。

アイコンで区別されていない場合は、全機種共通の説明です。

ASG-10/15 …… ASG-10 と ASG-15 に対する説明箇所です。

ASG-CM11/12/21 …… ASG-CM11、ASG-CM12、ASG-CM21 に対する説明箇所です。

ASG-CM13 …… ASG-CM13 に対する説明箇所です。

株式会社 ユピテル

Ver : 04.00

◎ PC との接続と接続解除 ASG-10/15

◎◎ 接続

1. あらかじめ ATLASTOUR Plus がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、本機を USB ケーブルで接続してください。(接続の方法は「ご利用ガイド」をご覧ください。)

◎◎ 接続解除

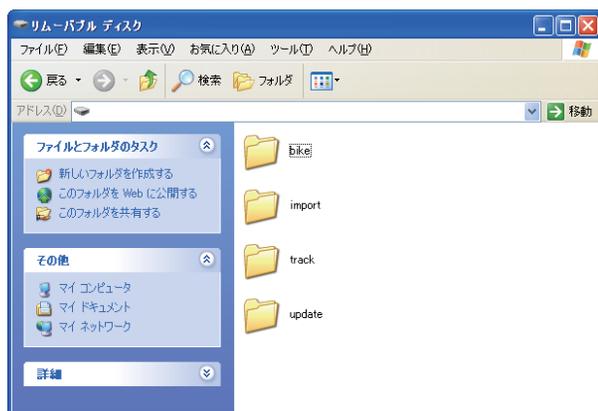


1. USB ケーブルを本機から抜いてください。
※ 左の表示がされているときはケーブルを抜かないでください。

◎ PC との接続と接続解除 ASG-CM11/12/21 ASG-CM13

◎◎ 接続

1. あらかじめ ATLASTOUR Plus がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、電源 OFF 状態の本機を USB ケーブルで接続してください。(接続の方法は「取扱説明書」をご覧ください。)



2. 本機の電源を ON にします。左のようなウィンドウが表示された場合は、ウィンドウ右上の [X] ボタンで表示を消してください。

ご注意

パソコン接続中



ソフトウェアを終了させるまで USB ケーブルをパソコンから抜かないでください。

◎◎ 接続解除

USB ケーブルを抜く前に、必ずこの手順にしたがって接続解除をしてください。

1. ATLASTOUR Plus および ATLASTOUR Planner を終了させてください。(⇒ P.3)



2. デスクトップ右下にある左のアイコンをダブルクリックし、表示される [ハードウェアの安全な取り外し] ウィンドウの指示にしたがって接続解除をしてください。

3. USB ケーブルを本機から抜いてください。

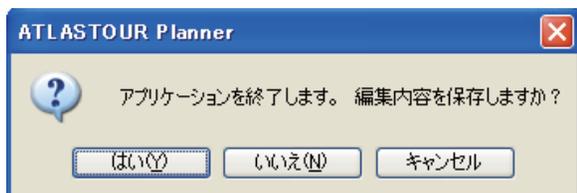
◎ ATLASTOUR Planner の起動と終了

◎◎ 起動

「スタート」→「すべてのプログラム」→「ATLASTOUR PLUS」→「ATLASTOUR Planner」をクリックしてください。

◎◎ 終了

メニューバーの「ファイル」をクリックし、「終了」をクリックしてください。



「左の確認メッセージが表示された場合」

- [はい] をクリックすると、終了時の内容をそのまま保存し終了します。
- [いいえ] をクリックすると、前回保存して終了した状態で終了します。
- [キャンセル] をクリックすると、「終了」をキャンセルします。

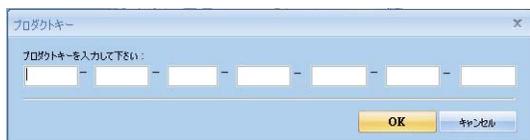
◎ プロダクトキーの入力

はじめて本機のログデータを読み込むときに、プロダクトキーを入力する必要があります。



1. プロダクトキーは、各機取扱説明書に記載されています。

※ ASG-CM11 の場合、OP-SDCM11 同梱品のアップデート手順書に記載されています。



2. プロダクトキーを入力してください。

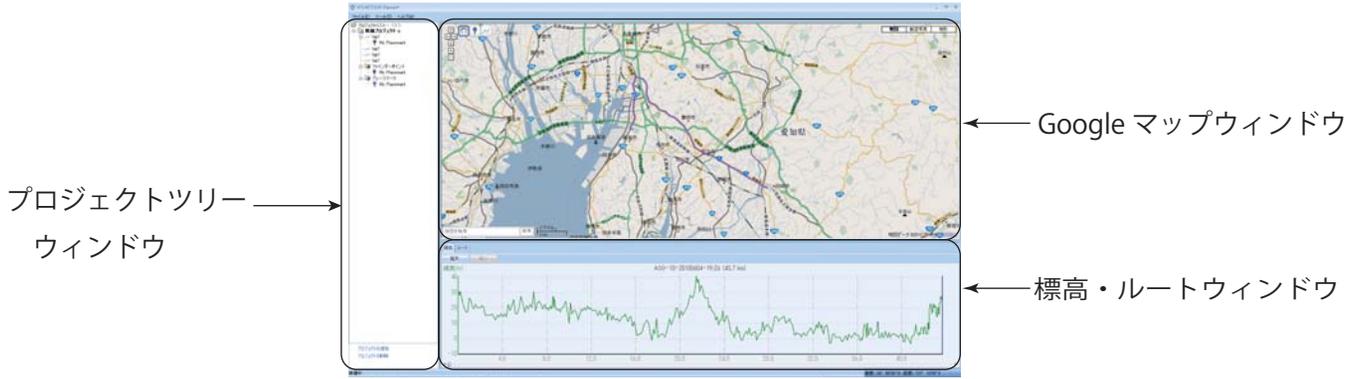
※ 一度行えば、2回目以降は不要となります。



プロダクトキーを誤って入力すると左の画面が表示されます。[OK] をクリックして再度プロダクトキーを入力してください。

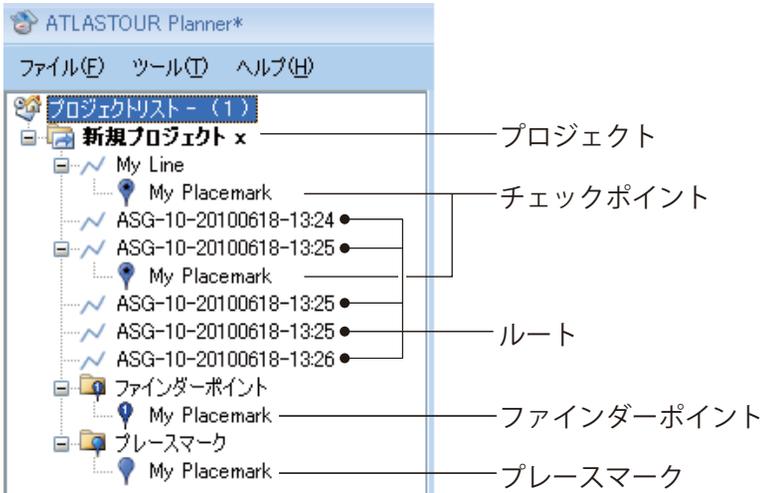
※ ATLASTOUR Plus でプロダクトキーの入力が完了している場合は、この手順は必要ありません。

◎ 画面表示について



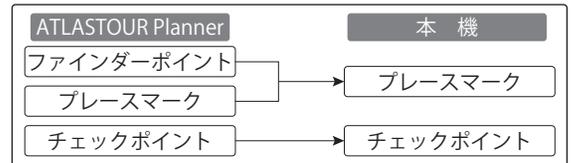
名称	説明
プロジェクトツリーウィンドウ	プロジェクト、ルート、各種マークの一覧です。Google マップウィンドウに表示させたいルートなどを選択します。
Google マップウィンドウ	選択したルートを表示します。
標高・ルートウィンドウ	選択したルートの標高をグラフで表示したり、ルートの情報を表示します。

◎◎ 各種名称 (プロジェクトツリーウィンドウ内)



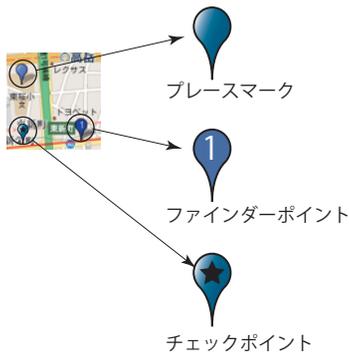
名称	説明
プロジェクト	プロジェクト毎に本機へ転送します。「本機との同期」を行うと、プロジェクトに含まれるルートや各種マークは、一括で転送されます。
ルート	本機から取り込んだログデータの名称や、ルート作成時に入力した名称が表示されます。

※ **ASG-CM11/12/21** **ASG-CM13** を接続している場合は、本機への転送時にファインダーポイントがプレースマークとして転送されます。



◎◎ プレースマークとチェックポイント

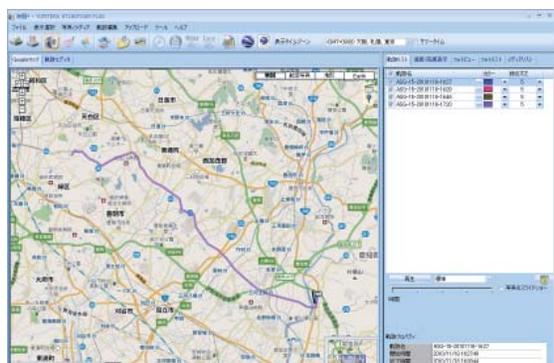
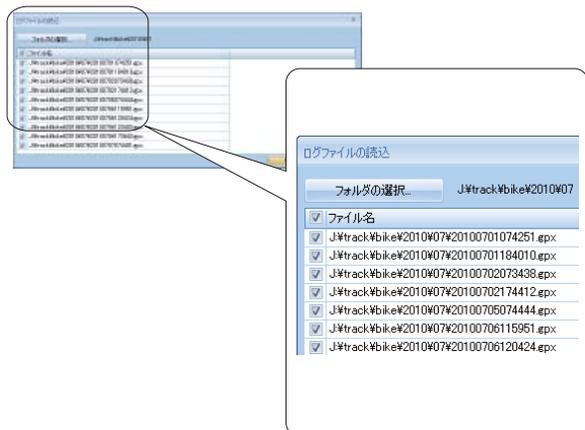
新規作成・削除や移動については、17 ページを参照してください。



名称	説明
プレースマーク	ルートとは関係なく追加できますので、出発前や到着後に「ルート外で行くかどうか分からないけど、とりあえずマーキング。」や「ルート外だけど、気になるところがあったからマーキング。」などの場合に追加できます。本機地図上で位置を確認したり、目的地に設定することができます。 ※本機との同期のときに本機側の登録地点リストを上書きしますので、ご注意ください。
ファインダーポイント	本機のファインダー機能にある地点登録に追加できます。ルートの数に関係なく、ひとつのプロジェクトにつき、最大 20 箇所まで登録できます。 ※本機との同期のときに本機側の登録地点リストを上書きしますので、ご注意ください。
チェックポイント	ルート上の任意の地点に追加できます。ルート上の通過したい地点に追加すると、本機地図上にアイコンを表示します。

◎ 本機のログデータを読み込む ASG-10/15

本機に保存されているログデータを ATLASTOUR Plus に読み込むことができます。
あらかじめ ATLASTOUR Plus がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、本機を付属品の USB ケーブルで接続してください。



1. メニューバーの「ファイル」をクリックし「ログの読み込み」をクリックしてください。本機に保存されているログデータが表示されます。
2. 読み込みたいログデータにチェックを入れ、[OK] をクリックしてください。

ご注意



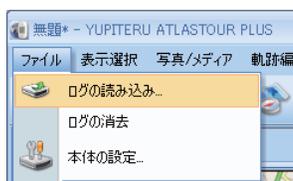
通信中
USBケーブルを抜
かないでください

本機にこの画面が表示されているときは、USB ケーブルを抜かないでください。

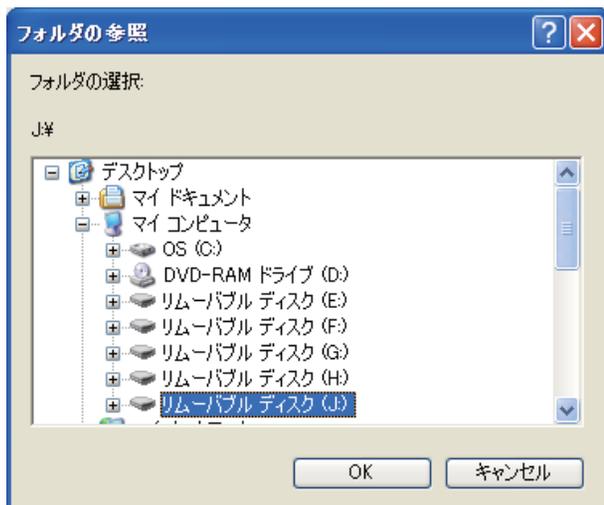
3. 左の確認メッセージが表示されたら、ログデータの読み込みが完了したことになります。[OK] をクリックしてください。
4. 読み込みが完了したログデータが、画面上に表示されます。

◎ 本機のログデータを読み込む ASG-CM11/12/21

本機に装着されている microSD カード内に保存されているログデータを ATLASTOUR Plus に読み込むことができます。



1. メニューバーの「ファイル」をクリックし、「ログの読み込み」をクリックしてください。[ログファイルの読込]ウィンドウが表示されます。



※表示の内容はパソコンの構成によって異なります。

2. [フォルダの選択...] ボタンをクリックしてください。[フォルダの参照]ウィンドウが表示されます。

3. 本機はリムーバブルディスクとして認識されています。各リムーバブルディスクのフォルダをダブルクリックして、下のようなディレクトリが表示されるものを探してください。

※Jドライブを例としています。



ご注意

不具合の原因となりますので、表示されたディレクトリの構成や名称を絶対に変更しないでください。

4. 次の順序でフォルダを開いてください。



- a. [track] フォルダをダブルクリックしてください。

パソコン画面表示



本機画面表示

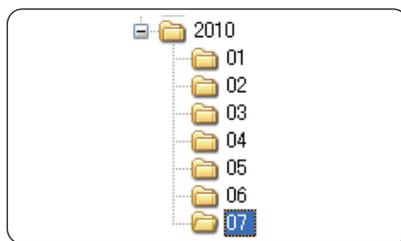


b. モードごとにフォルダが分かれています。使用した時のモードのフォルダをダブルクリックしてください。

パソコン画面フォルダ名	本機画面モード名
bike	自転車モード
run	ランニングモード
walk	ウォーキングモード

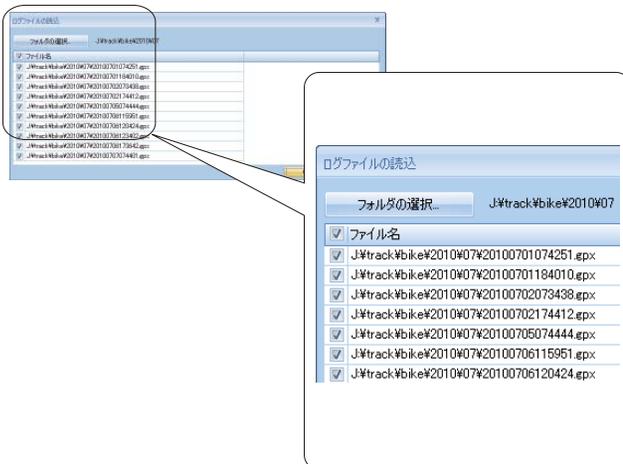


c. ログデータ記録時の年のフォルダをダブルクリックしてください。



d. ログデータ記録時の月のフォルダをダブルクリックしてください。

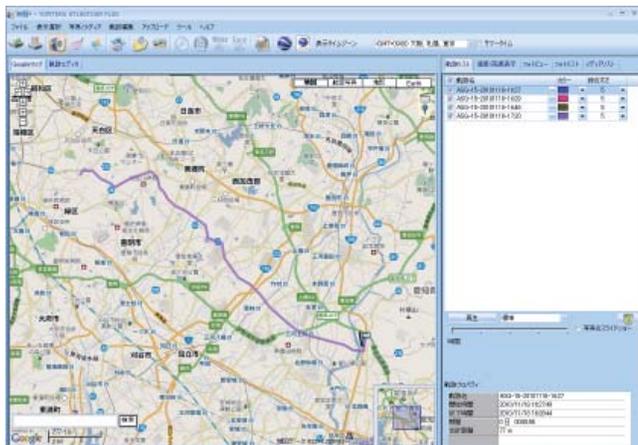
e. 最後に [OK] をクリックしてください。



5. 読み込みたいログデータにチェックを入れ、[OK] をクリックしてください。



-
6. 左の確認メッセージが表示されたら、ログデータの読み込みが完了したことになります。[OK] をクリックしてください。

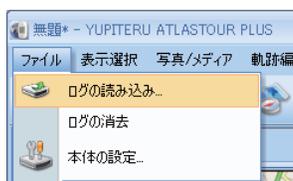


-
7. 読み込みが完了したログデータが、画面上に表示されます。

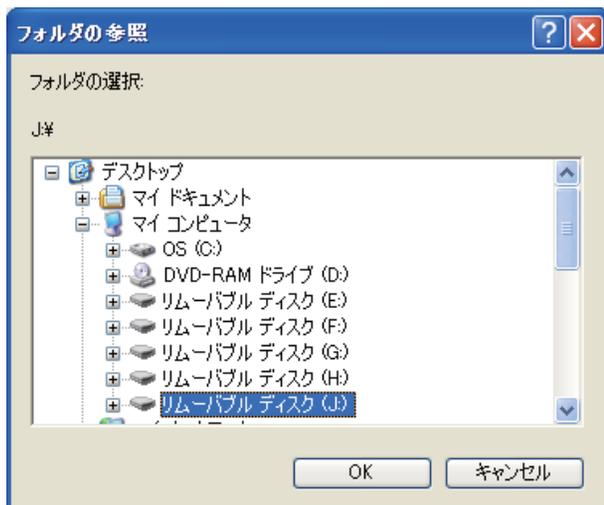
◎ 本機のログデータを読み込む

ASG-CM13

本機に装着されている microSD カード内に保存されているログデータを ATLASTOUR Plus に読み込むことができます。



1. メニューバーの「ファイル」をクリックし、「ログの読み込み」をクリックしてください。[ログファイルの読込]ウィンドウが表示されます。



※表示の内容はパソコンの構成によって異なります。

2. [フォルダの選択...] ボタンをクリックしてください。[フォルダの参照]ウィンドウが表示されます。

3. 本機はリムーバブルディスクとして認識されています。各リムーバブルディスクのフォルダをダブルクリックして、下のようなディレクトリが表示されるものを探してください。

※Jドライブを例としています。



ご注意

不具合の原因となりますので、表示されたディレクトリの構成や名称を絶対に変更しないでください。

4. 次の順序でフォルダを開いてください。



- a. [track] フォルダをダブルクリックしてください。

パソコン画面表示

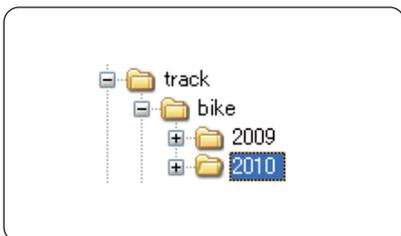


本機画面表示

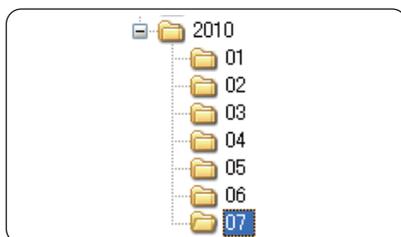


b. モードごとにフォルダが分かれています。使用した時のモードのフォルダをダブルクリックしてください。

パソコン画面フォルダ名	本機画面モード名
bike1	バイク 1 モード
bike2	バイク 2 モード
bike3	バイク 3 モード
run	ランニングモード
walk	ウォーキングモード

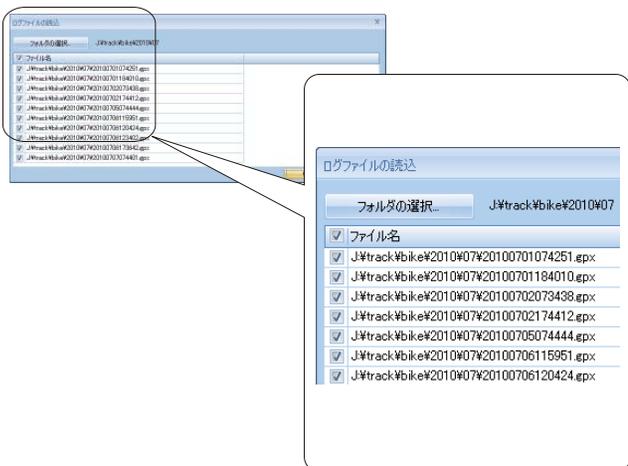


c. ログデータ記録時の年のフォルダをダブルクリックしてください。



d. ログデータ記録時の月のフォルダをダブルクリックしてください。

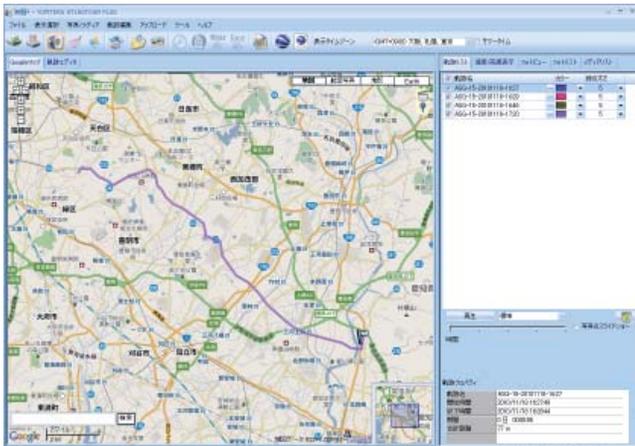
e. 最後に [OK] をクリックしてください。



5. 読み込みたいログデータにチェックを入れ、[OK] をクリックしてください。



-
6. 左の確認メッセージが表示されたら、ログデータの読み込みが完了したことになります。[OK] をクリックしてください。



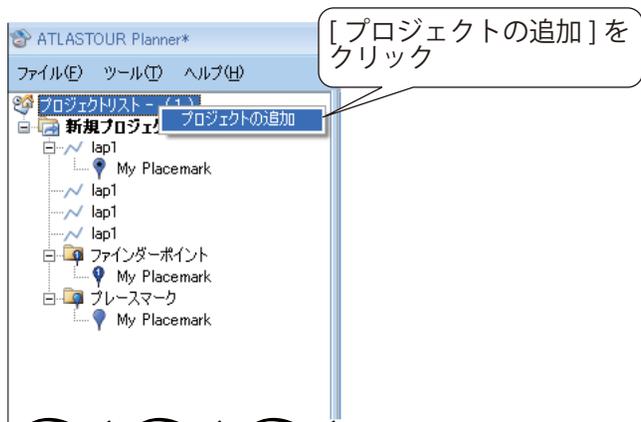
-
7. 読み込みが完了したログデータが、画面上に表示されます。

◎ プロジェクトの新規作成・削除・名称変更

◎◎ 新規作成

次のような場合にプロジェクトを新規作成して、ルートをもとめることができます。

- 本機を複数台使っている。⇒本機毎にルートをもとめることができる。
- 同一の本機を複数の人数で使っている。⇒使用される人毎に、ルートをもとめる事ができます。



1. [プロジェクトリスト]を右クリックし、表示された[プロジェクトの追加]をクリックします。

または

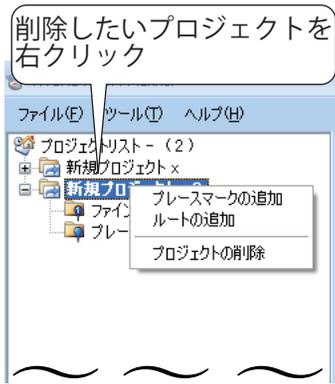


プロジェクトツリーウィンドウ下の[プロジェクトの追加]をクリックします。



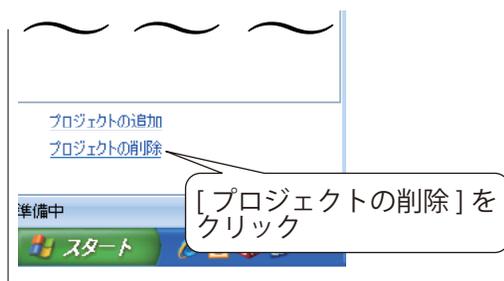
2. プロジェクトが追加されます。

削除



1. 削除したいプロジェクトを右クリックし、表示された[プロジェクトの削除]をクリックします。

または



プロジェクトツリーウィンドウ下の[プロジェクトの削除]をクリックします。



2. 左の確認メッセージが表示されます。[OK]をクリックすると削除されます。

※ 削除を中止するときは[キャンセル]をクリックします。



3. プロジェクトが削除されます。

名称変更

プロジェクト名を任意に変更できます。

※ 長い名称の場合、本機に転送される文字数には制限があります。



1. プロジェクト名が選択されている状態で、クリックします。

カーソルが表示されれば、変更可能です。

◎ ルートの新規作成・編集・削除

◎◎ 新規作成

Google マップウィンドウ上をクリックするだけで、簡単にルートを描けます。



1. Google マップウィンドウにある [ルートの追加] をクリックします。クリック後、カーソルが変わります。

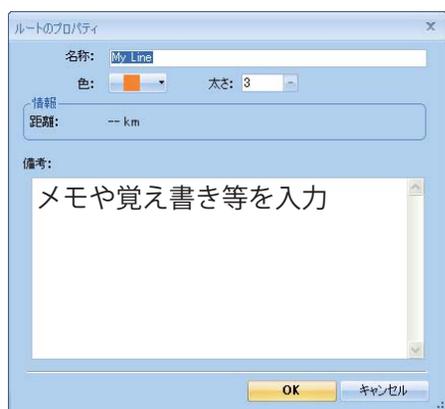


2. 次のようにして、マップにルートを描いていきます。
 - a. スタート地点でクリックします。
 - b. 任意の場所でクリックしていきます。
 - c. 最後にゴールでクリックし、もう一度同じ地点の□をクリックすると [ルートのプロパティ] 画面が表示されます。

アドバイス



ルート追加中に画面外の場所を指定したい場合は、Google マップ左上の矢印キーをクリックするか、Google マップを直接ドッグすることで、ルート追加中でも Google マップをスライドさせることができます。



3. 追加するルートに関する情報を入力します。

項目	説明
名称	プロジェクトツリーウィンドウに表示されるルートの名称になります。
色	Google マップウィンドウで表示されるルートの軌跡線の色を選択します。
太さ	軌跡線の太さを選択します。
備考	メモや覚え書きなどを入力できます。

※ 長い名称の場合、本機に転送される文字数には制限があります。

4. 入力後、[OK] をクリックします。

※ [キャンセル] をクリックするとルートは削除されますので、1 からやり直してください。



5. 作成したルートが Google マップウィンドウに追加されます。

編集

ルートの変更ができます。



1. プロジェクトウィンドウで、編集したいルート名を右クリックし、表示された [編集] をクリックします。

または

Google マップウィンドウでルートを右クリックし、表示された [編集] をクリックします。

2. ルート上にある白色の□をドラッグしてルートを編集し、最後に [編集モード終了] をクリックしてください。



※ □の数が多くなるとパソコンの負荷が大きくなり、パソコンの動きが遅くなる可能性があります。

アドバイス

表示された場合は、[キャンセル] をクリックしてから、ひとつひとつの□が明確に見えるようになるまでマップを拡大してから編集してください。

削除

ルートを削除できます。



1. プロジェクトウィンドウで、削除したいルート名を右クリックし、表示された [削除] をクリックします。

または

Google マップウィンドウでルートを右クリックし、表示された [削除] をクリックします。

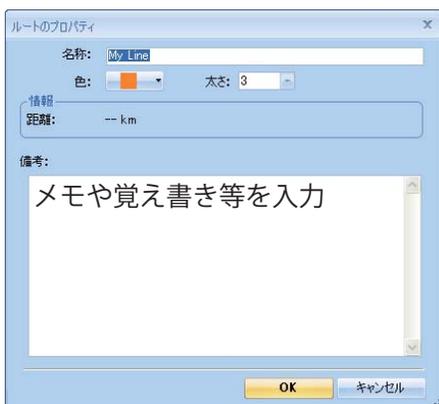
2. 左の確認メッセージが表示されます。 [OK] をクリックすると削除されます。

※ 削除を中止するときは [キャンセル] をクリックします。

※ チェックポイントを削除せずにルートを削除した場合、次回起動時、該当プロジェクトのプレースポイントとして表示されます。

ルートのプロパティ

ルートに関する情報を変更できます。



1. プロジェクトウィンドウで、編集したいルート名を右クリックし、表示された [プロパティ] をクリックします。

または

Google マップウィンドウでルートを右クリックし、表示された [プロパティ] をクリックします。

2. この画面でルートに関する情報を編集できます。

項目	説明
名称	プロジェクトツリーウィンドウに表示されるルートの名称になります。
色	Google マップウィンドウで表示されるルートの軌跡線の色を選択します。
太さ	軌跡線の太さを選択します。
備考	メモや覚え書きなどを入力できます。

※ 長い名称の場合、本機に転送される文字数には制限がありません。

3. 入力後、 [OK] をクリックします。

※ [キャンセル] をクリックするとルートは削除されますので、1 からやり直してください。

◎ マークやポイントの新規作成・編集・削除

◎◎ 新規作成

Google マップウィンドウの任意の地点にマーク・ポイントを追加できます。

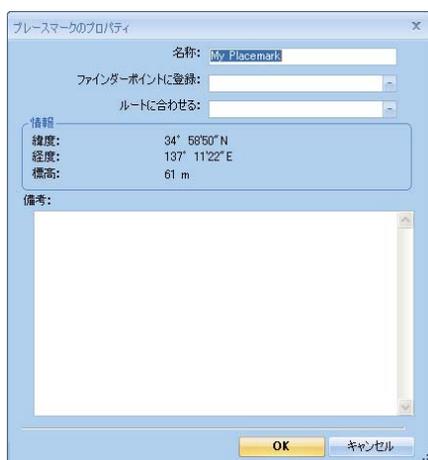
1. 地点登録をしたい場所を Google マップウィンドウに表示させます。



2. [プレースマークの追加]をクリックします。クリック後、カーソルが変わります。



3. 登録したい地点でクリックします。



4. プロパティ内の項目を入力し、[OK] をクリックしてください。

※ 各項目の選択により、プレースマークまたはチェックポイントが作成されます。

項目	説明
名称	ポイントの名称になります。任意の文字を入力してください。
ファインダーポイントに登録	本機では使用しません。
ルートに合わせる	選択したルート上に追加します。
情報	ポイントの経度・緯度、標高を表示します。
備考	メモや覚え書きとして使用してください。

※ 長い名称の場合、本機に転送される文字数には制限があります。

※ 「ファインダーポイントに登録」は、使用することは可能ですが、本機上では「プレースマーク」と同じ扱いになります。

※ [情報] は入力不可項目です。

プロパティ画面の入力内容により、プレースマークやチェックポイント、ファインダーポイント (ASG-10/15) のどのマーク、ポイントにするかが決まります。マークやポイントの各項目への入力との関係は下記のとおりです。

入力する=○ 入力しない=× 任意=△

種類	アイコン	[名称]	[ファインダーポイントに登録]	[ルートに合わせる]	備考
プレースマーク		○	×	×	△
ファインダーポイント ASG-10/15		○	○	△	△
チェックポイント		○	×	○	△

- ※ ASG-10/15 [ファインダーポイントに登録] で指定した番号は、本機のファインダー機能で表示される登録地点になります。
- ※ ASG-10/15 ファインダーポイントはひとつのプロジェクトにつき、最大 10 箇所まで追加できます。[ファインダーポイントに登録] 欄で表示されていない番号はすでにプロジェクト内で使われており、使用できません。
- ※ ASG-CM11/12/21 ASG-CM13 ファインダーポイントを作成しても、プレースマークとして転送されます。



5. Google マップウィンドウに追加されます。

- ※ プロパティ内の選択により、プレースマークまたはチェックポイントになります。

アドバイス

ルート外にマークを置いて、[ルートに合わせる] を選択した場合 [OK] をクリックした後に、ルートの最も近いポイントに自動的に移動します。
(ファインダーポイントとチェックポイントのみ)



- ※ ASG-10/15 説明のために、図はファインダーポイント設定のものですが、チェックポイントの場合も同様です。
- ※ ASG-CM11/CM21 ファインダーポイントを作成しても、転送時にプレースマークになります。

◎◎ 削除

マークやポイントを削除できます。



1. アイコンを右クリックし、表示された[削除]をクリックする。

または

アイコンをクリックし、表示された[削除]をクリックする。

または

プロジェクトツリーウィンドウ内でマーク名称を右クリックし、表示された[削除]をクリックする。



2. [OK] をクリックします。

- ※ 削除を中止するときは [キャンセル] をクリックします。
- ※ **ASG-10/15** 図はプレースマーク削除のものですが、ファインダーポイントとチェックポイントでも同様です。

編集

マークやポイントに関する設定の編集ができます。



1. アイコンを右クリックし、表示された[プロパティ...]をクリックする。

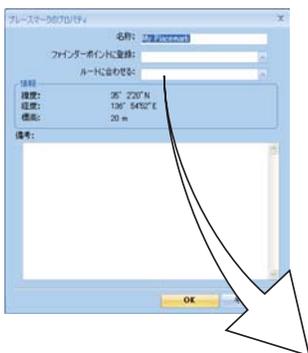
または

プロジェクトツリーウィンドウ内でマーク名称を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックする。

または

プロジェクトツリーウィンドウ内でマーク名称を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックする。

※ 図はプレースマークですが、ファインダーポイント (ASG-10/15) とチェックポイントでも同様です。



2. 次の各欄を変更・入力することにより、マークに関する情報や種類を変更できます。入力後 [OK] をクリックします。

※ 入力内容とマークやポイントの種類に関しては、18 ページを参照してください。

※ 長い名称の場合、本機に転送される文字数には制限があります。

※ **ASG-10/15** [ファインダーポイントに登録] で指定した番号は、本機のファインダー機能で表示される登録地点になります。

※ **ASG-10/15** ファインダーポイントはひとつのプロジェクトにつき、最大 10 箇所まで追加できます。[ファインダーポイントに登録] 欄で表示されていない番号はすでにプロジェクト内で使われており、使用できません。

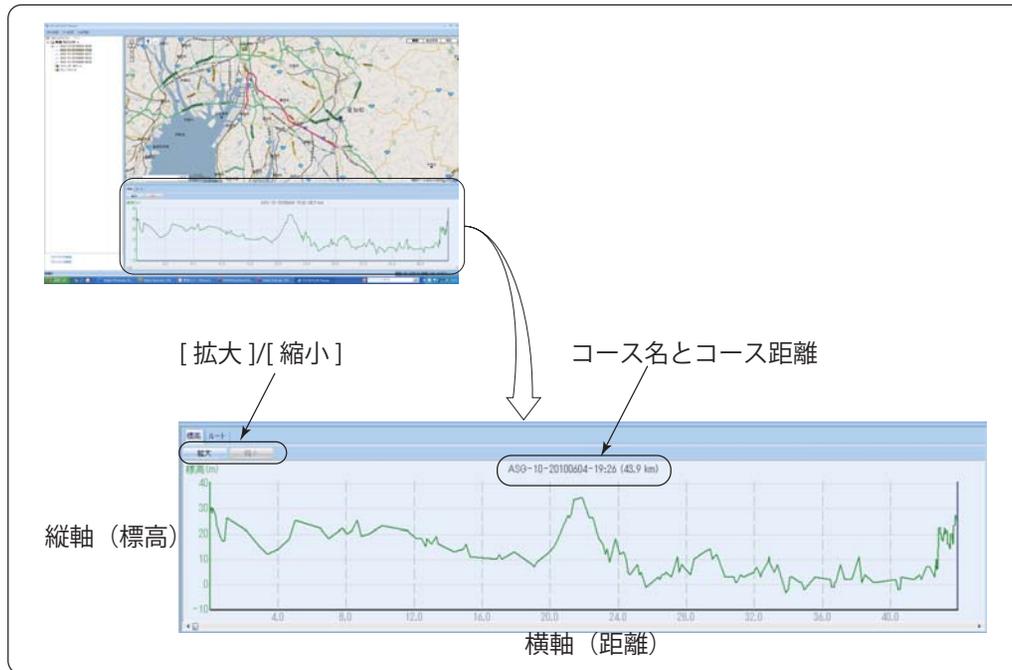
移動

マークやポイントの移動ができます。



1. マークまたはポイントをドラッグし、移動先でドロップします。

◎ 標高・ルートウィンドウ



◎◎ グラフのズームイン/アウト



◎◎◎ [拡大]による拡大

[拡大]をクリックすると、グラフの中央を中心として左右に拡大されます。拡大すると、グラフ下のスライダーが有効になり、左右にスライドさせることができます。

◎◎◎ 範囲指定による拡大

グラフ内の一部分をドラッグすることにより、その範囲のみを左右に拡大します。

◎◎ ポイントごとの詳細表示



カーソルでグラフ上をたどると、■が表示されます。同時にその地点での標高、時間、距離が表示されます。また、■をクリックすると、そのポイントに相当する地点が Google マップウィンドウに表示されます。

○○ ルートプラン

選択したルートに対して出発日付・時間などを入力して、所要時間や平均速度などのルートプランを作成できます。

区間	距離	高低差
(09:00 ~ 09:33) Start - End	8.479 km	0 m

カレンダーボタンをクリックして、出発日付を入力します

出発時間を選択します

1. 出発日付と時刻を入力します。ルート内にチェックポイントがある場合は、チェックポイントごとに到着時刻が表示されます。

クリックし、区間内の予定所要時間を入力します。

クリックし、チェックポイントでの停止時間を入力します。

停止時間に対する備考(例：休憩)などを入力します。(任意)

2. 編集を行う区間をクリックし、選択してください。

3. 必要事項を入力し、最後に[保存]をクリックします。

※ [所要時間]と[平均速度]は、どちらか一方を入力すれば、距離を基に自動計算されます。

※ 計算結果は[保存]をクリックした後で表示されます。

[詳細を表示]をクリック

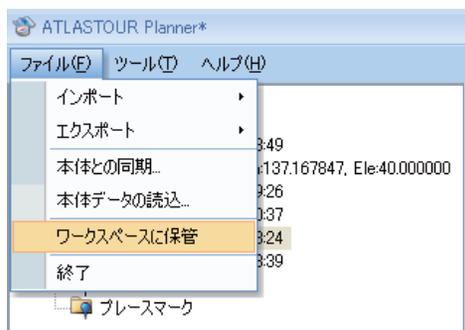
変更が反映されています。

所要時間: 2 min, 平均速度: 17.9 km/h

4. 入力内容が反映されています。この結果を実際の移動の参考にしてください。

◎ データの保存

データをワークスペースと呼ばれる専用の保存エリアに保存します。これにより本機を接続していなくても、ATLASTOUR Planner の次回起動時に内容が表示されます。

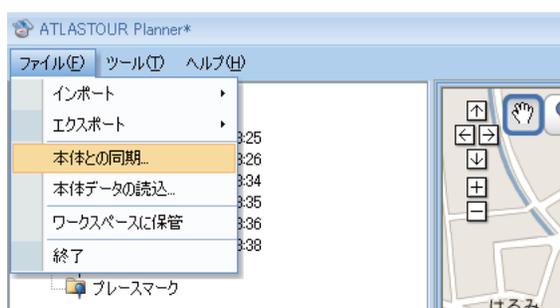


1. 「ファイル」 — 「ワークスペースに保管」 をクリックします。

◎ 本機への転送

ATLASTOUR Planner で編集したルートやポイントを、本機に転送できます。あらかじめ ATLASTOUR Planner がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、本機を USB ケーブルで接続してください。

※ **ASG-CM11/12/21** **ASG-CM13** 転送可能なプロジェクト数は、本機側 SD カードの容量に依存します。



1. 「ファイル」 — 「本体との同期」 をクリックします。

ご注意

ASG-10



本機にこの画面が表示されているときは、USB ケーブルを抜かないでください。

本機画面表示

ASG-11

パソコン接続中



ソフトウェアを終了させるまで USB ケーブルをパソコンから抜かないでください。

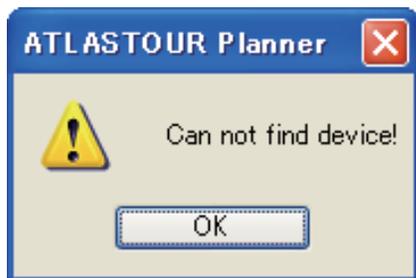
本機画面表示



2. 転送が開始されます。



3. 左のメッセージが表示されれば、転送完了です。[OK] をクリックしてください。



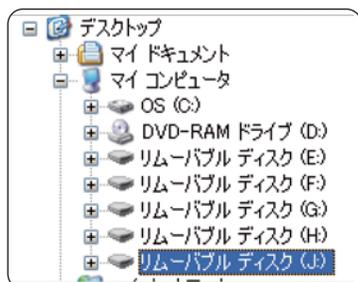
左の確認メッセージが表示された場合

- 新品、または microSD カードをフォーマットしてから、一度も本機で使用されたことが無い microSD カードを使用した場合は本機への転送ができません。一度、走行履歴を保存してから（ロギングを行ってから）転送を行ってください。
- 本機とパソコンの接続を確認してください。

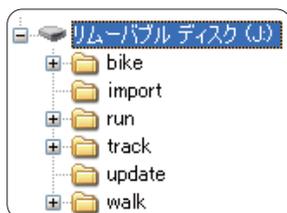
◎ 本機内にあるプロジェクトを削除する ASG-CM11/12/21

本機内に蓄積したプロジェクトを削除できます。

あらかじめ ATLASTOUR Planner がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、本機を USB ケーブルで接続してください。



※表示の内容はパソコンの構成によって異なります。



※Jドライブを例としています。



1. パソコンの「マイ コンピュータ」をダブルクリックして「マイ コンピュータ」を開きます。

ご注意

パソコン接続中



ソフトウェアを終了させるまで USB ケーブルをパソコンから抜かないでください。

2. 本機はリムーバブルディスクとして認識されています。各リムーバブルディスクのフォルダをダブルクリックして、左のようなディレクトリが表示されるものを探してください。

ご注意

不具合の原因となりますので、表示されたディレクトリの構成や名称を絶対に変更しないでください。

3. 「track」フォルダを開き、削除する「(削除するプロジェクト名). gpx」を選択し、右クリックして「削除」をクリックします。

4. [ファイルの削除の確認] をします。

削除の確認メッセージが表示されますので、[はい] をクリックしてください。

[いいえ] をクリックすると、削除をキャンセルします。

< 例 >



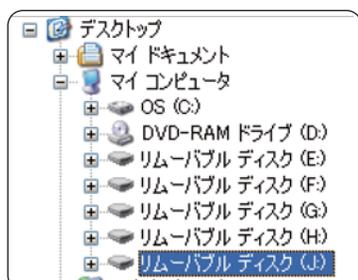
以上で本機のプロジェクトは削除されました、パソコンとの接続を解除してください。(2 ページの「接続解除」)

◎ 本機内にあるプロジェクトを削除する

ASG-CM13

本機内に蓄積したプロジェクトを削除できます。

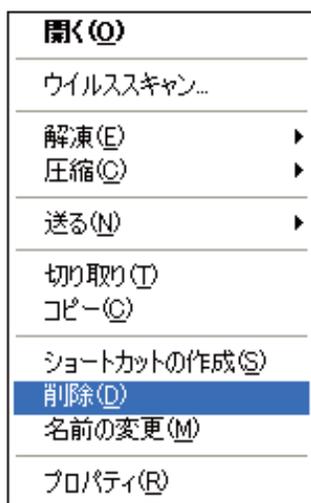
あらかじめ ATLASTOUR Planner がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、本機を USB ケーブルで接続してください。



※表示の内容はパソコンの構成によって異なります。



※Jドライブを例としています。



1. パソコンの「マイ コンピュータ」をダブルクリックして「マイ コンピュータ」を開きます。

ご注意

パソコン接続中



本機画面表示

ソフトウェアを終了させるまで USB ケーブルをパソコンから抜かないでください。

2. 本機はリムーバブルディスクとして認識されています。各リムーバブルディスクのフォルダをダブルクリックして、左のようなディレクトリが表示されるものを探してください。

ご注意

不具合の原因となりますので、表示されたディレクトリの構成や名称を絶対に変更しないでください。

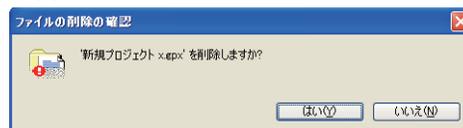
3. 「track」フォルダを開き、削除する「(削除するプロジェクト名). gpx」を選択し、右クリックして「削除」をクリックします。

4. [ファイルの削除の確認] をします。

削除の確認メッセージが表示されますので、[はい] をクリックしてください。

[いいえ] をクリックすると、削除をキャンセルします。

< 例 >



以上で本機のプロジェクトは削除されました、パソコンとの接続を解除してください。(2 ページの「接続解除」)

◎ 本機内にあるルートを削除する ASG-CM11/12/21 ASG-CM13

本機内に蓄積したルートを削除できます。

あらかじめ ATLASTOUR Planner がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、本機を USB ケーブルで接続してください。

「ATLASTOUR Planner」にてルートを削除します。「ATLASTOUR Planner」を起動してください。(⇒ P.3)



1. プロジェクトウィンドウで、削除したいルート名を右クリックし、表示された [削除] をクリックします。

または

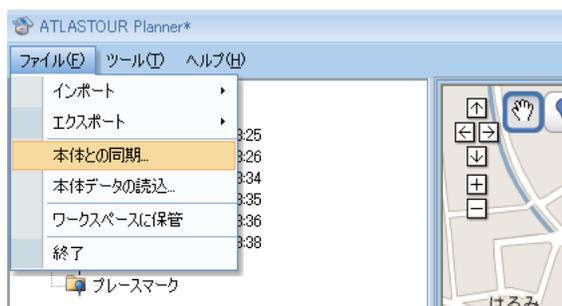
Google マップウィンドウでルートを右クリックし、表示された [削除] をクリックします。

2. 左の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックすると削除されます。

※ 削除を中止するときは [キャンセル] をクリックします。

※ チェックポイントを削除せずにルートを削除した場合、次回起動時、該当プロジェクトのプレースポイントとして表示されます。

ATLASTOUR Planner にてルートを削除後、削除したルートが属しているプロジェクトを本機に転送します。



1. 「ファイル」 — 「本体との同期」 をクリックします。

ご注意

パソコン接続中



ソフトウェアを終了させるまで USB ケーブルをパソコンから抜かないでください。

本機画面表示



2. 転送が開始されます。



3. 左のメッセージが表示されれば、転送完了です。[OK] をクリックしてください。

以上で本機のルートは削除されました、パソコンとの接続を解除してください。(2 ページの「接続解除」)

◎ 本機内にあるプレスマーク / チェックポイントを削除する

ASG-CM11/12/21 ASG-CM13

本機内に蓄積したプレスマーク / チェックポイントを削除できます。

あらかじめ ATLASTOUR Planner がインストールしてあるパソコンの USB ポートと、本機を USB ケーブルで接続してください。

「ATLASTOUR Planner」にてプレスマーク / チェックポイントを削除します。「ATLASTOUR Planner」を起動してください。(⇒ P.3)



1. アイコンを右クリックし、表示された [削除] をクリックする。

または

アイコンをクリックし、表示された [削除] をクリックする。

または

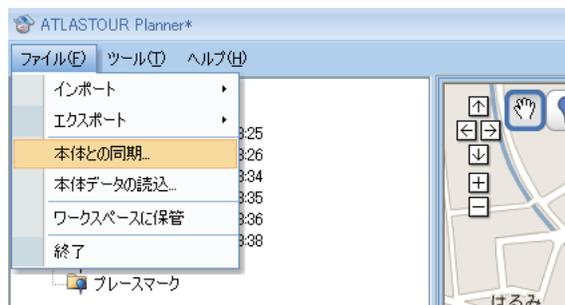
プロジェクトツリーウィンドウ内でマーク名称を右クリックし、表示された [削除] をクリックする。

2. [OK] をクリックします。

※ 削除を中止するときは [キャンセル] をクリックします。

※ 図はプレスマーク削除のものですが、チェックポイントでも同様です。

ATLASTOUR Planner にてプレスマーク / チェックポイントを削除後、本機に転送します。



1. 「ファイル」 — 「本体との同期」 をクリックします。

ご注意

パソコン接続中



ソフトウェアを終了させるまで USB ケーブルをパソコンから抜かないでください。

本機画面表示

2. 転送が開始されます。

3. 左のメッセージが表示されれば、転送完了です。
[OK] をクリックしてください。

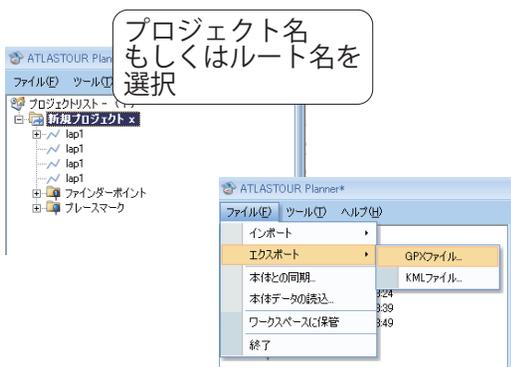
以上で本機のプレスマーク / チェックポイントは削除されました、パソコンとの接続を解除してください。(2 ページの「接続解除」)

◎ ルートのエクスポート・インポート

ルートを .gpx または .kml 形式でエクスポート・インポートすることができます。編集したデータをインターネット上で共有するときなどに使用できます。

ファイル形式	説明
.gpx	対応アプリケーション間で GPS データを交換する場合に使用できます。
.kml	Google Earth、Google マップおよび Google モバイルでルートを表示させることができます。

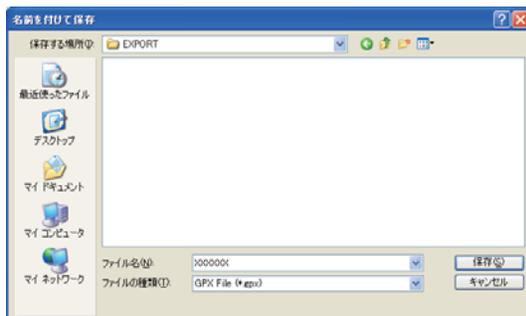
◎◎ エクスポート



1. エクスポートしたいルート名、もしくはそのルートが入っているプロジェクト名を選択します。

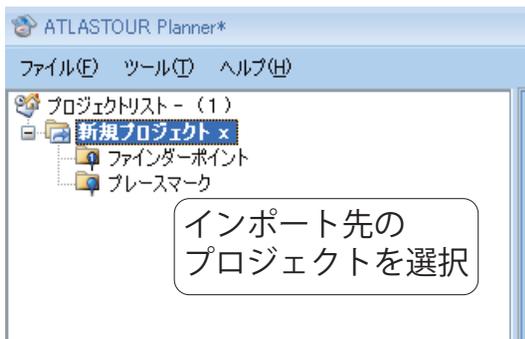
2. 「ファイル」－「エクスポート」－「GPX ファイル」または「KML ファイル」をクリックします。

※ エクスポートはプロジェクト内のすべてのルートが対象です。特定ルートのみエクスポートはできません。



3. 保存場所とファイル名称を指定し、最後に [保存] をクリックします。

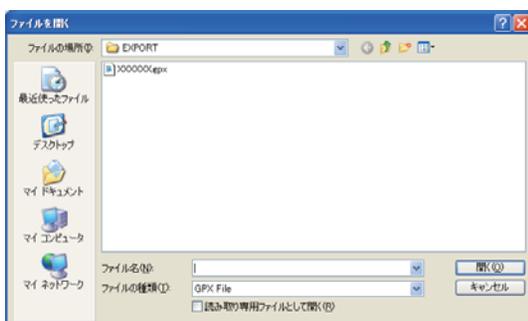
◎◎ インポート



1. インポート先となるプロジェクトを選択します。

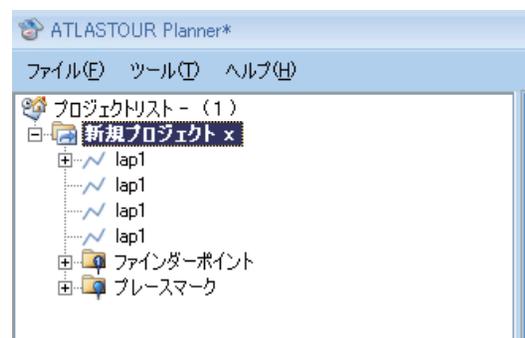


2. 「ファイル」－「インポート」－「GPX ファイル」または「KML ファイル」をクリックします。



3. インポートするファイルを選択し、[開く]をクリックします。

※ 選択したファイルによって、[ファイルの種類]で表示される拡張子が変わります。



4. インポートされます。

◎ 設定

ATLASTOUR Planner で表示する単位（距離、経度・緯度）と言語を変更することができます。



1. 「ツール」－「オプション」をクリックします。

項目	説明
距離単位	メートルとインペリアルから選択できます。
緯度/経度	緯度・経度の表示方法を変更できます。
使用言語	日本語と英語から選択できます。